

# KISLING

## キスリング展 エコール・ド・パリの巨匠

時間 | 午前10時～午後6時 / 入館は午後5時30分まで  
休館日 | 会期中無休  
会場 | 秋田県立美術館 2F大壁画ギャラリー、3Fギャラリー  
観覧料 | 一般1,000円 学生700円 シニア900円  
高校生以下無料

※20名以上の団体料金は一般・シニアは800円、学生は500円 シニアは70歳以上  
※障がい者手帳持参の方と付添1名は無料  
◎秋田市立千秋美術館の観覧券(半券可)、「くるりん周遊バス」、「なかいち回遊割引チケット」を提示された方は、団体料金と同額。

〔主催〕秋田県立美術館(指定管理者 公益財団法人平野政吉美術財団) 〔後援〕在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、秋田市、秋田市教育委員会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、河北新報社、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田、CNA秋田ケーブルテレビ、秋田経済新聞 〔協力〕エールフランス航空 〔企画協力〕株式会社プレントラスト



平野政吉コレクション

AIRFRANCE



ベル＝ガズー(コレット・ド・ジュヴェネル) 1933年 カンティニ美術館、マルセイユ ©Musée Cantini, Marseille

# KISLING, GRANDE FIGURE DE L'ÉCOLE DE PARIS

2019 9/29 ——— 11/24  
SUN ——— SUN

# KISLING, GRANDE FIGURE DE L'ÉCOLE DE PARIS



エコール・ド・パリを代表する画家のキスリング(1891-1953)。ポーランドで生まれ、1910年、印象派やセザンヌに憧れて19歳でパリに出ます。モンマルトルやモンパルナスでピカソやモディリアーニ、藤田嗣治ら多くの芸術家たちと交友を深め、キュビズムやフォーヴィスムなど新しい絵画運動に触れながら、独自のスタイルを模索し、1910年代後半には個性的な作風を築いていきます。華やかな色彩と滑らかな画肌を駆使したキスリングは脚光を浴び、時代の寵児として一世を風靡しました。本展では、フランスを中心とした海外の美術館をはじめ国内の美術館や個人コレクションから、初期から晩年にかけて描いた肖像、花、風景、裸婦、静物など様々な主題の作品を紹介し、キスリングの画業を辿ります。

1「赤い長椅子の裸婦」1937年 パリ市立近代美術館 ©Musée d'Art moderne de la Ville de Paris 2「サントロペでの昼寝(キスリングとルネ)」1916年 プティ・パレ美術館/近代美術財団、ジュネーヴ Petit Palais/Art Modern Foundation, Genève 3「レモンのある静物、緑の背景」1916年 プティ・パレ美術館/近代美術財団、ジュネーヴ Petit Palais/Art Modern Foundation, Genève 4「肖像画」1946年 個人蔵、協力:エドゥアール・マラング画廊 Collection particulière Courtesy Edouard Malingue Gallery 5「ミミザの花束」1946年 パリ市立近代美術館 ©Musée d'Art moderne de la Ville de Paris

## 関連イベント

講演会 電話申し込み 要:観覧券or年間パスポート

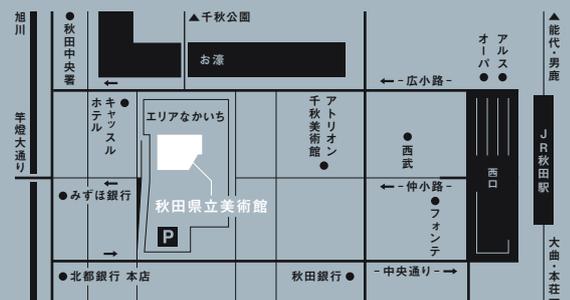
### 「キスリングとエコール・ド・パリ —華麗なるメランコリー—

講師 | 村上哲氏 (アート・キュレーション代表、本展統括・監修)  
日時 | 10月20日(日) 14:00~15:30 会場 | 1Fレクチャールーム 定員 | 40名

ギャラリートーク 事前申込不要 要:当日観覧券or年間パスポート

### 「学芸員によるギャラリートーク」

日時 | 10月19日(土)、11月2日(土)、11月16日(土) 各日14:00~14:30 会場 | 2F大壁画ギャラリー、3Fギャラリー



鉄道 / JR秋田駅下車 西口よりタクシー約2分または徒歩約10分  
飛行機 / 秋田空港よりリムジンバスで約40分、タクシーで約30分  
自動車 / 秋田自動車道・秋田中央ICより約10分  
※当館の専用駐車場はございません。  
最寄りまたは近隣商業施設の有料駐車場をご利用ください。